

保護者 様

人吉市立人吉西小学校

校長 椎葉 勇二

令和3年度前期（8月）の学校評価アンケートの結果について

初秋の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
8月末にご協力いただいた、前期の学校評価（子供、保護者、教師）の結果をご報告します。
さて、本年度、人吉西小学校が、子供たちに「育てたい資質・能力」は次の4つです。

①自ら学ぶ力	③自己管理能力
②思いやる力	④地域を愛する心

今回の学校評価の結果を、昨年度の前期とも比較しながらご覧いただき、「4つの育てたい資質・能力」の現状を共有し、子供の成長、そして学校の成長につなげていきたいと思っております。また、1月には、後期の学校評価を行いますので、児童の「4つの育てたい資質・能力」が更に向上しますように、家庭教育や学校教育の充実に向けて、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

1 育てたい資質・能力等の学校評価について

保護者・児童・教師の学校評価を、次のように「点数化」し、より現状を把握しやすくしました。

・よくできている…100点 ・だいたいできている…80点 ・あまりできていない…50点 ・ほとんどできていない…0点



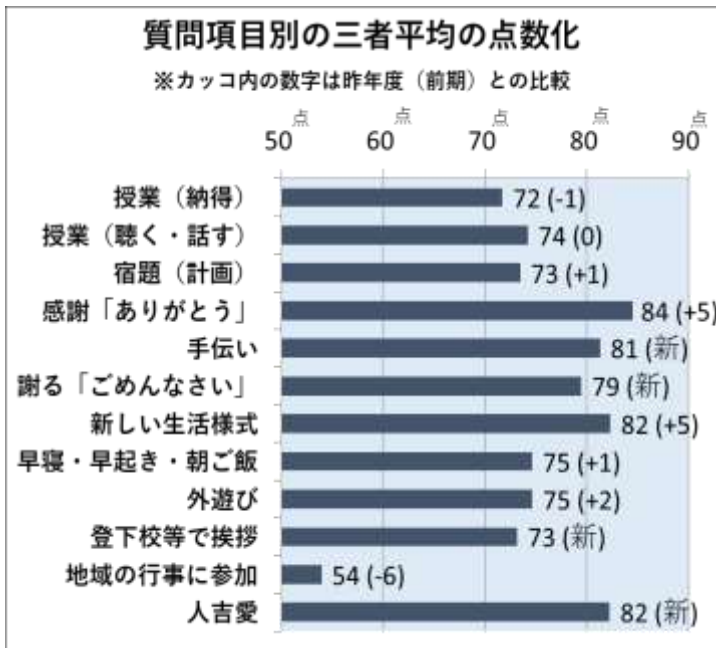
資質能力	児童	保護者	教師
自ら学ぶ力	78点 (-1)	68点 (+4)	74点 (-1)
思いやる心	87点 (0)	79点 (+3)	79点 (+6)
自己管理能力	81点 (+3)	75点 (-2)	76点 (+5)
地域を愛する心	77点 (+1)	68点 (+14)	64点 (+9)
平均	81点 (0)	73点 (+4)	73点 (+2)

【考察】

- 昨年度に比べて点数がプラスになった項目が多かったです。人吉西小学校で育てたい資質・能力について、学校評価等での周知や学校教育や家庭教育での取組等により、児童、保護者、教師の意識が高まってきたことが大きな要因だと考えます。
- 点数が高い資質・能力は？
1位「思いやる心」(82点)でした。
4つの資質能力の中で、三者ともに最高得点でした。児童の「思いやる心」は、温かい雰囲気をつくる土台となります。現在、人吉西小学校全体の雰囲気はとても温かい雰囲気です。今後も家庭と連携して育んでいきます。
- 昨年度(前期)と比較して、伸びが大きい資質・能力は？
1位「地域を愛する心」でした。
コロナ禍で地域での学習活動が制限される中、昨年度に引き続き「地域を愛する心」が数値的には一番低かったです。しかし、昨年度からの伸びは一番大きくなりました。令和2年度7月豪雨災害からの復旧・復興が少しずつ進んでいることも、昨年度よりプラスになった一因だと考えます。
- 保護者のみの「学校信頼」と教師のみの「働き方改革」の評価項目は、ともとも86点と高く、しかも、昨年度よりさらに高い数値でした。この2つの評価項目は、「信頼される学校づくり」「安心・安全な学校づくり」の土台となります。よりよい人吉西小学校にするためにも、チーム学校として今後も推進していきます。

2 質問項目別の学校評価について

「4つの育てたい資質・能力」のそれぞれに、質問を3項目ずつ行いました。その結果です。



三者別の点数化

質問項目	児童	保護者	教師
授業（納得）	77点	65点	73点
授業（聴く・話す）	74点	72点	77点
宿題（計画）	83点	66点	72点
感謝「ありがとう」	90点	83点	80点
手伝い	85点	81点	78点
謝る「ごめんなさい」	85点	74点	79点
新しい生活様式	84点	85点	78点
早寝・早起き・朝ご飯	78点	74点	71点
外遊び	81点	65点	78点
登下校等で挨拶	84点	72点	64点
地域の行事に参加	57点	58点	47点
人吉愛	91点	74点	82点

【考察】

●点数が高い資質・能力（質問項目）は？

1位「感謝『ありがとう』」（84点）でした。「ありがとう」は、言われた人も言った人も温かい気持ちになります。人吉西小学校の子供たちの温かい雰囲気の原因は、この言葉にあるようです。

2位「新しい生活様式」と「人吉愛」（82点）でした。昨年度よりも、新しい生活様式を意識して生活するようになりました。いくつかある生活様式の中でも、マスク着用と換気は昨年度より更に徹底が図られています。人吉愛については、子供は91点と12項目の中で、一番高い数値でした。郷土を愛する心が育まれています。

●児童と保護者の点数の差が一番大きいのは？

「宿題（計画）」でした。子供は83点と高得点ですが、保護者は66点と低い点数でした。「宿題した？」の声がなく、子供が計画を立てて宿題をするのがベストです。各家庭で、家庭学習の習慣化を図っていただくよう、お願いします。

●児童と教師の点数の差が多いのは？

「登下校等での挨拶」でした。子供は84点の高得点ですが、教師は64点の低い点数でした。PTAあいさつ運動や地区座談会等で、「もっと元気の良い挨拶が・・・。」という声を聞きます。挨拶はしているが、元気がないのが現状のようです。学校、家庭、地域で連携しながら高めていきたいと考えています。

3 これからの重点努力事項について

以上の結果を踏まえ、以下の4つの事項について、向上、改善をめざして取り組んでいきます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、自由記述にあったことについては、熟察の上対処できることから取り組んでいきます。

（1）4つの「育てたい資質・能力」を五者で共有・連携・協働

学校は、知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成をめざしています。そこで、年度当初、児童に育てたい資質・能力を検討し、4つを掲げ教育活動を行ってきました。

今後、五者（子供、保護者、教師、地域、行政）で、この4つの資質・能力を共有・連携・協働しながら児童の育成を図っていきます。

（2）学力の向上

今後、学力向上の3本柱である、「授業の充実」「復習の場の設定」「家庭学習での学習習慣の確立」の取組を更に推進していきます。

（3）「五つの合い言葉」の推進

「五つの合い言葉（挨拶、勉強、掃除、思いやり、感謝）」を児童がしっかり言えて、意識しながら教育活動ができるようしていきます。

（4）「笑顔 夢 感動」をすべての子供に

人吉西小学校の学校教育目標のキーワードは、「笑顔 夢 感動」です。今後も、「笑顔 夢 感動をすべての子供に。」という強い思いをもって教育活動を推進していきます。